

2021年11月5日

株式会社三菱UFJ銀行

米国カリフォルニア州の水素ステーション事業最大手への出資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、三井物産株式会社（代表取締役社長 ^{ほり けんいち}堀 健一）および株式会社国際協力銀行（代表取締役総裁 ^{まえだ ただし}前田 匡史、以下 JBIC）などが出資する米国カリフォルニア州で水素ステーションの開発ならびに運営を手掛ける最大手のスタートアップ企業 FirstElement Fuel, Inc.（以下、FEF 社）に対して、出資（以下、本出資^[1]）を実施いたしました。

カリフォルニア州は、同州のエネルギー委員会および大気資源局主導のもと、水素を燃料とする燃料電池車（FCEV）が走る世界最大の市場となっております。また、JBIC は州政府との間で、地球環境保全を中心とした広範な分野における日本企業のビジネス促進に向けた連携の強化を目的とする覚書を締結しております。

FEF 社は現在、州全体の半数以上の水素ステーションを運営する世界最大級の水素販売事業者であり、今後、2024 年までに 49 カ所の商用車向けを含む大型水素ステーションを開発・開業していく予定です。当行は FEF 社に対して、ローン^[2]による支援を実施しておりますが、本出資を通じて、引き続き同州の水素需給インフラ拡大に貢献するとともに、今般の先駆的な FEF 社のビジネスへの関与を起点として、世界的な水素関連事業への取組を加速してまいりたいと考えております。

当行は、MUFJ Way のパーパス（存在意義）である「世界が進むチカラになる。」に基づいて、全てのステークホルダーが、次へ、前へ、と進むチカラになること、そのために全力を尽くすことを企業活動の指針としています。環境・社会と経済の好循環を通じた持続可能な社会の実現に貢献することを目指してまいります。

<本出資の概要>

出資者	株式会社三菱UFJ銀行
出資額	25 百万ドル

<FEF 社の概要>

正式名称	FirstElement Fuel, Inc.
所在地	米国 カリフォルニア州 アーバイン市
設立	2013 年
代表者	Founder & CEO : Joel Ewanick <ジョエル・エワニック> Founder & COO : Tim Brown <ティム・ブラウン> Founder & CDO : Shane Stephens <シェーン・ステファン>
事業内容	燃料電池車向け水素ステーションの開発・運営

以上

[1] 当行が出資しているジャパン・インフラストラクチャー・イニシアティブ株式会社も本出資に参画しております。

[2] 2021 年 4 月 26 日プレスリリース「[米国カリフォルニア州の水素ステーション事業最大手へのローン組成について](#)」